
国際交流員のコラム - Coordinator for International Relations (CIR)

Column

●屋久島・裏腹な島 巨木と苔、山と海岸、千年屋久杉と子ガメ②●

鹿児島県国際交流員 ウォン・イミン（シンガポール出身）

11.25「二日目」

白谷雲水峡



白谷雲水峡は千年屋久杉の間で木や岩が苔に覆われ、深緑の原生林の景色が広がり幻想的な所です。

いくつのハイキングコースがあるのですが、私たちは太鼓岩コースを選び、白谷雲水峡の中に入りました。

それから私たちは雄大な杉、不思議な特徴を持つ木、滑りやすい木の根、苔で覆われた岩を通って、さらに飛び石を使って川を渡りました。

しばらくしたらジブリ映画「もののけ姫」に出てくる森のモデルになった「苔むす森」に来ました！



まるで「もののけ姫」のワンシーンのような景色が目の前に現れました。木や岩が鮮やかな緑色の苔に覆われ、コダマ（木霊）をいつでも見つけられるような不思議な雰囲気を感じました。

ここはまさに巨大な杉と小さな苔の幻想的な世界です！



苔むす森（通称もののけ姫の森）

江戸時代に屋久杉を伐採していた人も使った楠川歩道

一代目の株の上に二代目が成長した二代杉



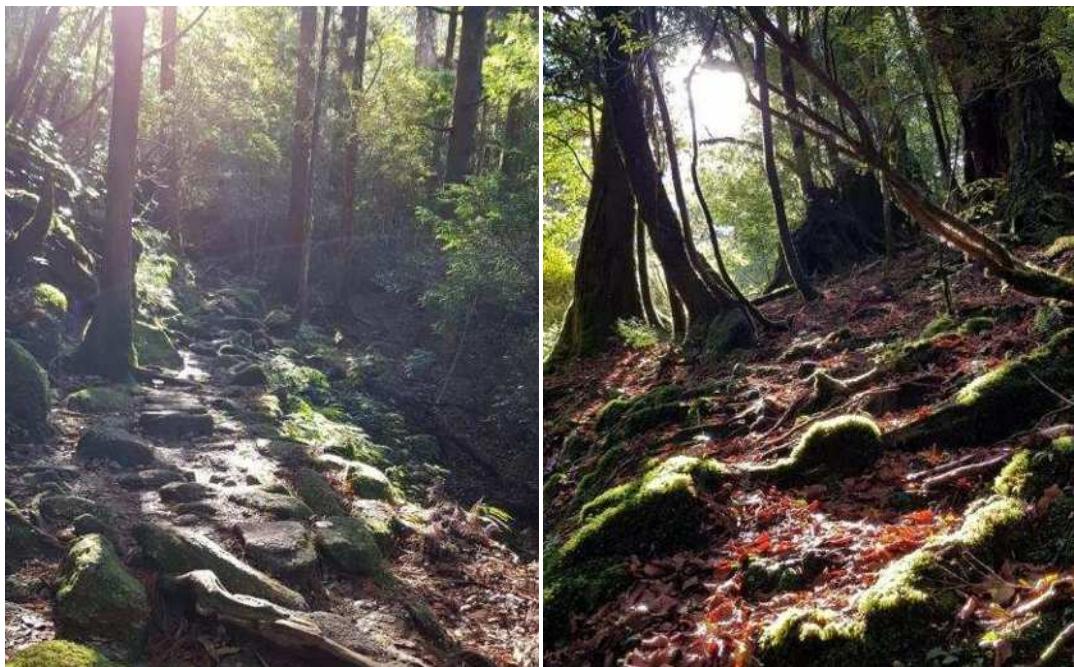
屋久島世界遺産20周年記念のため、小学生がかわいい想像力豊かな名前を付けた杉の一つ



鮮やかな緑の森の中に美味しいおにぎりと唐揚げのお弁当



綺麗な苔



木漏れ日

その後、頑張った私たちはついに目的地の太鼓岩に着きました。太鼓岩は森から抜け出して自然の風景が目の前に広がる所です。実に素晴らしい！



太鼓岩からの眺め

そこでは屋久島の奥岳を含めて壮大な景色が楽しめます。良い天気のおかげで九州最高峰の宮之浦岳と安房川までの絶景も見えました。



岩のある部分をたたくと太鼓のような音がするのが名前の由来だそうですが、その部分が見付からなかったので残念…

頂上に登ってきたなん
て信じられない私

ここから離れたくないほどの風景でしたが、そろそろ戻る時間になりました。（私にとっての）厳しいハイキングコースで足が棒になったけど全く後悔がなかったです。そして私のペースに合わせてくれたみなさんにまた感謝の気持ちしかないです！



柔らかい美味しい湧き水



永田いなか浜

それからは屋久島の有名な滝に行く予定でしたが、結局ハイキングに時間がかかりすぎてしまって夕暮れまであと一つの所しかいけませんでした。すごく残念ですが、次に到着した浜の穏やかな美しさすぐに気分転換しました。



夕暮れの色で塗られた空



それは日本一のウミガメ産卵地で、重要な湿地としてラムサール条約にも登録されている永田いなか浜です。5月から7月中旬にかけて産卵のピークですので、ピーク時には大勢なアカウミガメやアオウミガメを見ることができます、今はオフシーズンで美しい夕日と穏やかな雰囲気だけを楽しみました。

この島の壮大な山々と千年屋久杉だけではなく、きれいな海岸と貴重なウミガメの産卵も屋久島の貴重な魅力であります。



残照の浜辺



オオカミ（？）に見える

夕食

夕食は田中主幹におすすめの居酒屋に連れていってもらいました。居心地の良い雰囲気もあるし、料理も美味しかったです。今回刺身の形でトビウオ料理があって、特別な味ですごく口に合いました。



暗赤色のトビウオが入っている刺身盛



クラフトコーラに
ウコン（！）が入っ
て独特な風味の「屋
久島1000年コー
ラ」

屋久島の星空

光害の多い都市シンガポール出身の私にとって真っ黒な夜空にも慣れていますが、夜の屋久島は想像を超える美しさでした。

空を見上げただけで、満天の星空を楽しむことができますのでとても大好きです。



田中主幹もよく家族と一緒に行く星空スポットでの
満天の星（写真では伝わりづらいですが）

11.26 「三日目」

仙人さんの箸づくり体験 | 杉の舎「仙人村」

三日目の朝、みんなと一緒に箸づくり体験に参加するチャンスがありました。これは千年の屋久杉素材を削って箸を作る体験です。手芸に興味を持つ私は大喜び！



「杉の舎」での「仙人さんの箸づくり体験」



千年のきれいな屋久杉素材

自分の好きな屋久杉素材を選んだら、職人の先生は江戸時代以来ずっと使われている道具や方法で杉の木から箸の作り方を教えてくれました。

作業をしながら、先生も地元の興味深い話と歴史を話してくれました。すごく面白かったです！



鎌 (のみ) で削って、茅 (かや) の根
っこを束ねたもので磨く



温かな空気感と杉の香りを持つ木製施設で行った箸づくり体験



お箸の完成！

帰り



古い時代から屋久島と隣の種子島の人々を守る益救神社

時間はあっという間に過ぎ、いつのまにか旅の終わりを迎えました。雨が多いことで有名な屋久島なのですが、3日間とも幸運の晴れで本当に良かったです。

以前、屋久島の印象は大体、白谷雲水峡と苔むす森だけでしたが、これは屋久島の魅力の一部しかないと気づきました。小さな苔の間に巨大な木があり、広大な低い海岸の向こうに壮大な高山があり、カメの誕生を守る古杉が立つ裏腹な屋久島でした。

短い時間で屋久島の風景と食を楽しんだ想い出深き忘れられない取材となり、屋久島事務所の田中主幹、米原さんと運転手さん、あと同行の国際交流員に心よりお礼を申し上げます。おかげさまで素晴らしい経験となりましたので本当にありがとうございました！



船から最後に見える屋久島